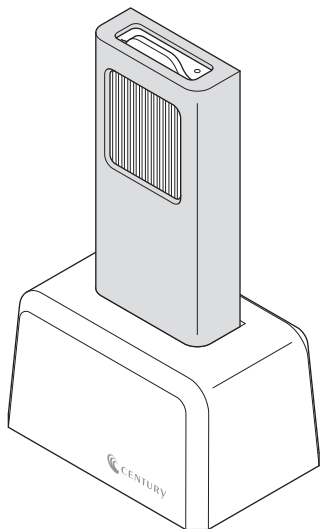


# 取扱説明書

## NVMe裸族のお立ち台

USB3.2 Gen2 接続 M.2 NVMe SSD クレードル

CROM2NVU32C



2020/07/07

保証書付

|              |          |
|--------------|----------|
| <b>ごあいさつ</b> | <b>4</b> |
|--------------|----------|

---

|             |          |
|-------------|----------|
| <b>はじめに</b> | <b>5</b> |
|-------------|----------|

---

|                |    |
|----------------|----|
| ■安全上のご注意 ..... | 5  |
| ■制限事項 .....    | 10 |
| ■ご使用の前に .....  | 10 |

|             |           |
|-------------|-----------|
| <b>製品情報</b> | <b>11</b> |
|-------------|-----------|

---

|             |    |
|-------------|----|
| ■製品仕様 ..... | 11 |
| ■製品内容 ..... | 12 |
| ■対応製品 ..... | 13 |

|              |           |
|--------------|-----------|
| <b>各部の名称</b> | <b>14</b> |
|--------------|-----------|

---

|              |    |
|--------------|----|
| ■スタンド .....  | 14 |
| ■専用ケース ..... | 15 |

|             |           |
|-------------|-----------|
| <b>対応情報</b> | <b>16</b> |
|-------------|-----------|

---

|                  |    |
|------------------|----|
| ■対応OS・機種 .....   | 16 |
| ■対応M.2 SSD ..... | 17 |

|                                         |           |
|-----------------------------------------|-----------|
| <b>使用方法</b>                             | <b>18</b> |
| ■ M.2 SSDの取り付け方法 .....                  | 19        |
| ■ スタンドへの取り付け方法 .....                    | 24        |
| ■ スタンドからの取り外し方法 .....                   | 25        |
| <b>PCとの接続方法</b>                         | <b>26</b> |
| <b>トラブルシューティング</b>                      | <b>28</b> |
| <b>FAQ(よくある質問とその回答)</b>                 | <b>29</b> |
| <b>巻末付録</b>                             | <b>31</b> |
| ■ 領域の確保とフォーマット .....                    | 32        |
| ■ ハードウェアの取り外し手順 .....                   | 40        |
| ■ MacOSでの使用方法(MacOS 10.6~10.10まで) ..... | 42        |
| ■ MacOS 10.11以降でのフォーマット方法 .....         | 46        |
| <b>サポートのご案内</b>                         | <b>50</b> |

# ごあいさつ

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。

ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

## 安全上のご注意〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

- ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

|                                                                                            |                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
|  <b>警告</b> | この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。   |
|  <b>注意</b> | この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。 |

|                                                                                         |                                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
|  注意指示事項 |  禁止(禁止行為)  |
|  分解禁止   |  濡れた手で接触禁止 |
|  水濡れ禁止  |  電源プラグを抜く  |
|  接触禁止  |  ケガに注意    |

安全上のご注意〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

## 警告



### 煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



### 機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



### 機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



### 不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



### 電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

 **警告****電源ケーブル、接続ケーブルに関する注意事項**

以下の注意点を守ってご使用ください。

ケーブル被覆が損傷したり、故障を招くだけではなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 各ケーブルを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむ、引っ張るなどの行為をしないでください。
- ケーブルの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステابل、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。
- 各ケーブルやコネクタに負担をかけるような場所に設置しないでください。

**雷が鳴り出したら機器に触れない**

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

また、雷が鳴りだしたら電源ケーブルや接続ケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

**ぬれた手で機器に触れない**

ぬれたままの手で機器に触れないでください。

感電や故障の原因になります。

**体に異変が出たら使用しない**

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

安全上のご注意〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

## ⚠ 注意



### 設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。

故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙が付きやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5°C以下になる低温なところや40°C以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたる  
ところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの  
粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、薬剤、揮発したアルコールが立ち込め  
るところ
- 直射日光のあたる場所
- シャボン玉やスモークなどの演出装置のあるところ
- お香、アロマオイルなどを頻繁に焚くところ



### 各コネクタや本体を定期的に清掃する

ACケーブルや各コネクタにホコリなどが溜まると火災の原因となることがあります。

定期的に各コネクタを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてゴミやホコリを乾いた布で取り除いてください。



 **注意****長期間使用しない場合は接続ケーブルを外してください**

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続ケーブルを外して保管してください。

**機器を移動するときは接続ケーブル類をすべて外してください**

移動する際は、必ず接続ケーブル類を外して行ってください。

接続したままの移動は故障の原因となります。

**小さいお子様を近づけない**

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

**静電気にご注意ください**

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

**熱にご注意ください**

使用状況により、本体外面、通風孔近辺などが高温になることがあります。通風孔からの風に当たっていたり、熱を持った部分に触れていることで、やけどを起こすことがありますのでご注意ください。

また、製品の近くにビニール皮膜や樹脂などの熱に弱い物を置かないでください。変形、変質、変色などの影響が出る場合があります。

# はじめに

## 制限事項

- 本製品からのOS起動はサポートしておりません。
- 本製品を使用することによって生じた直接、間接の損害、データの消失などについては、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関して、弊社では一切その責を負いません。
- 他の電気製品やワイヤレス製品と本製品を近づけた場合、相互に影響して誤動作やノイズ等が発生する場合があります。  
この場合、問題が出ないように両製品を離して設置してください。
- 本製品は日本国内のご家庭での使用を前提としております。  
日本国外での使用や、特殊な工場内での使用、AC100Vとは異なる電圧下で動作させた場合の責任は負いかねます。
- 本製品にソフトウェアが含まれる場合、一般的な日本語の環境での使用を前提としており、日本語以外の表示環境などの動作では異常が生じる可能性があります。
- 本製品は本書記載の環境にて動作検証を行っておりますが、製品リリース以降のバージョンアップ等により動作に制限が出る可能性があります。  
恒久的なサポートを保証するものではありません。
- OS上に存在するプログラム、アプリケーション、コマンドのすべてに対して正常動作をお約束するものではありません。

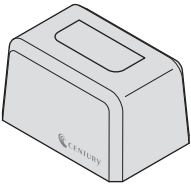
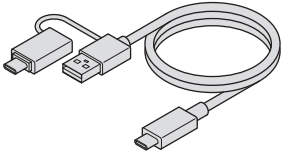
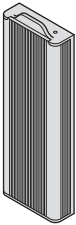
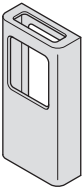
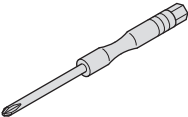
## ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- 本書記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

## 製品仕様

|                |                                                     |                                               |
|----------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 型番             | CROM2NVU32C                                         |                                               |
| 商品名            | NVMe裸族のお立ち台                                         |                                               |
| インターフェイス       | デバイス側                                               | M.2 NVMe SSD                                  |
|                | ホスト側                                                | USB 3.2 Gen2(理論値最大 10Gbps)                    |
| USBコネクタ形状      | Type-C                                              |                                               |
| USBケーブル長       | 約45cm(コネクタ部除く)                                      |                                               |
| 寸法<br>(突起部含まず) | スタンド                                                | 幅75mm × 高さ43mm × 奥行50mm                       |
|                | 専用ケース                                               | 幅38mm × 高さ112.5mm × 奥行13mm<br>(専用シリコンバンパー含まず) |
| 重量             | スタンド                                                | 約110g                                         |
|                | 専用ケース                                               | 約46g<br>(専用シリコンバンパー含まず)                       |
| 温度・湿度          | 温度5°C～35°C・湿度20%～80%<br>(結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること) |                                               |

## 製品内容

|                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> CROM2NVU32C本体(スタンド)                   | <input type="checkbox"/> 専用USBケーブル  <p>Type-A(Type-C変換コネクタ付)→Type-C</p>                                                                                                                                        |
| <input type="checkbox"/> 専用ケース                                 | <input type="checkbox"/> 固定ネジ                                                                                                                                                                                  |
| <input type="checkbox"/> 専用シリコンバンパー  <p>※出荷時、専用ケースに装着済み。</p> | <input type="checkbox"/> スパースー <br><input type="checkbox"/> プラスドライバー <br><input checked="" type="checkbox"/> 取扱説明書/保証書(本書) |

## 対応製品

本製品の「専用ケース」は単品でも販売しております。

専用ケースを増やして別のM.2 SSDを組み込めば、本製品のスタンドがそのままお使いいただけます。

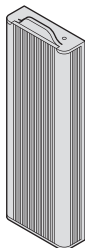
また、専用ケースに対応したシリーズ商品を今後発売予定です。

### NVMe裸族の専用ケース(型番：CRM2NVEC)

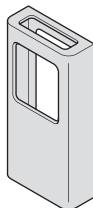


(パッケージ正面)

#### 専用ケース本体



#### 専用シリコンバンパー



※出荷時、専用ケースに装着済み。

#### 固定ネジ



#### スペーサー



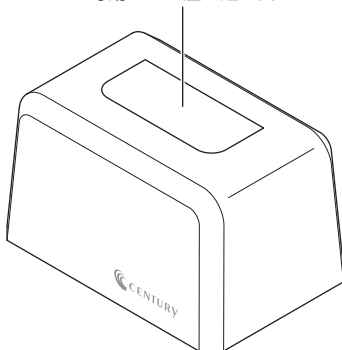
#### 取扱説明書/保証書

# 各部の名称

## スタンド

### 正面・天面

専用ケース差し込み口

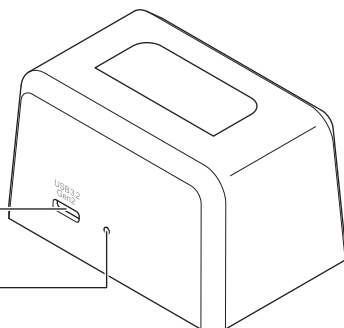


### 背面

Type-Cコネクタ

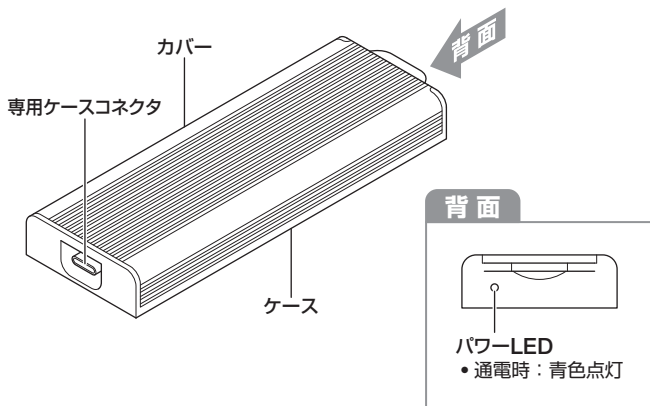
パワー/アクセスLED

- 通電時：青色点灯
- アクセス時：青色点滅

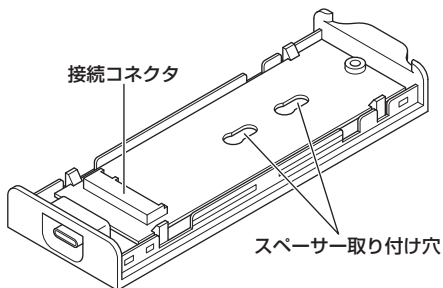


## 専用ケース

### ケース本体



### ケース内部



## 対応OS・機種

|         |                                                                                                                                   |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Windows | <p>■Windows 10 / Windows 8.1</p> <p>※intel製USBホスト推奨。</p> <p>※Windows RT、Embedded、Enterprise、mobileは動作対象外となります。</p>                |
| Mac     | <p>■MacOS 10.15.5 / 10.14.6 / 10.13.6</p> <p>※増設インターフェイスでの動作はサポート外となります。</p> <p>※Boot Campを使用してWindowsを動作させた場合の動作はサポート外となります。</p> |

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。



## 対応M.2 SSD

### ■M-Key / B&M-Key形状のM.2 NVMe規格SSD (Type2280 / Type2260 / Type2242)

※M.2 SSDは形状や規格がいくつもあり、非対応のものを接続すると機器の故障のおそれがあります。

故障防止のため、下記注意を確認後に接続を行ってください。

※ヒートシンクが装着されているM.2 SSDは、取り付けが行えません。

対 応

22mm幅 M.2 NVMe規格SSD

M-Key  
NVMe

B&M-Key  
NVMe

非対応

M.2 SATA/AHCI/Mac専用規格SSD

B-Key  
SATA

B&M-Key  
SATA

M-Key  
AHCI

Mac専用

## M.2 SSD接続の前に



M.2 SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。



M.2 SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。

人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。



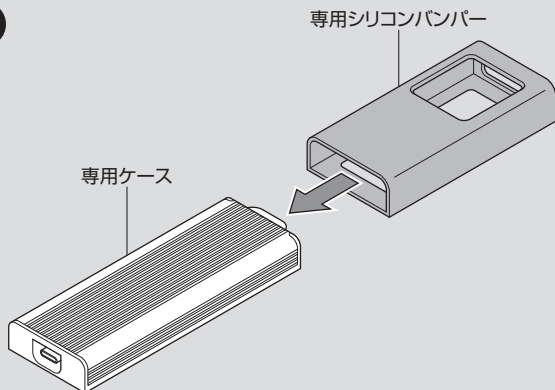
すでにデータの入っているM.2 SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。



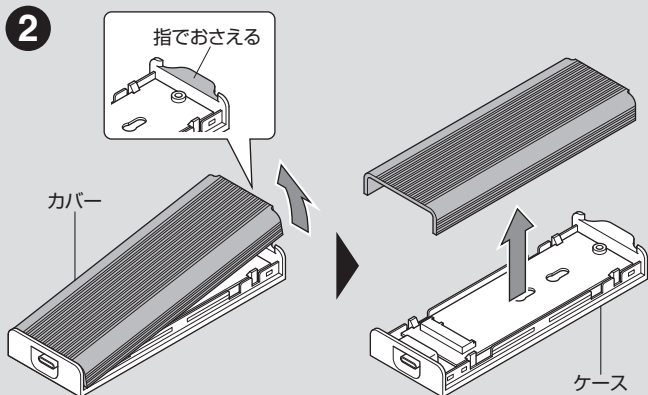
本製品内部や内部基板、M.2 SSDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう、十分ご注意ください。

## M.2 SSDの取り付け方法

1



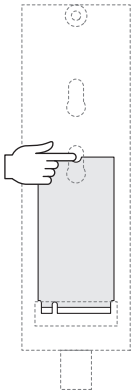
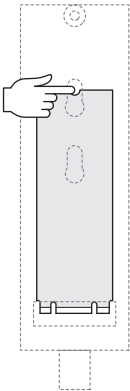
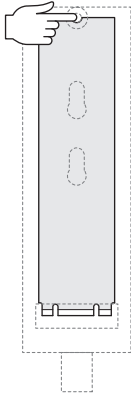
2



# 使用方法

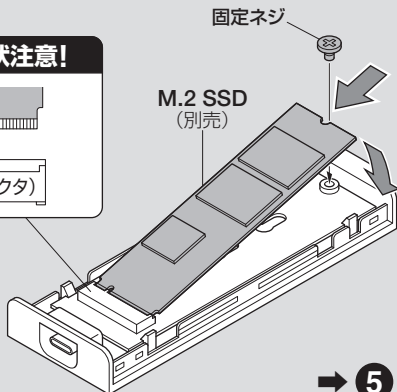
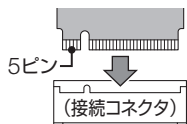
## M.2 SSDの取り付け方法(つづき)

### M.2 SSDサイズ別の使用ネジ・取り付け位置

| Type2242                                                                                        | Type2260                                                                                        | Type2280                                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>スペーサー 固定ネジ | <br>スペーサー 固定ネジ | <br>固定ネジ |
|               |               |         |
| 手順④へ                                                                                            | 手順④へ                                                                                            | 手順③へ                                                                                      |

3

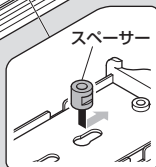
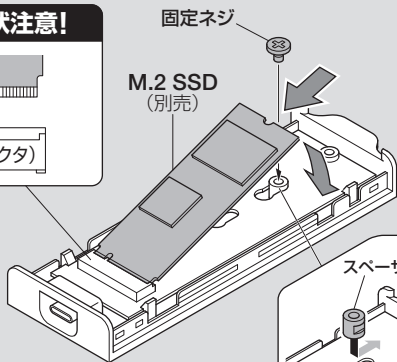
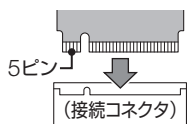
向き・形状注意!



➡ 5へ

4

向き・形状注意!



## M.2 SSDの取り付け方法(つづき)

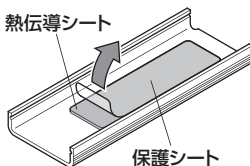
5

向き・形状注意!



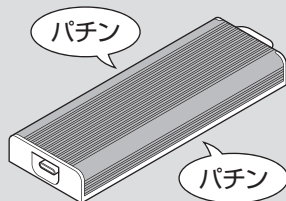
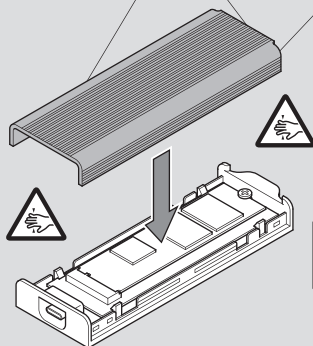
カバー裏側

熱伝導シート



保護シート

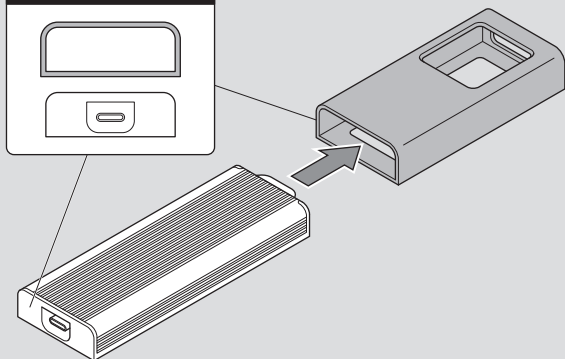
保護シートをはがしてから  
ご使用ください。



※指をはさまないようご注意ください。

6

向き・形状注意!

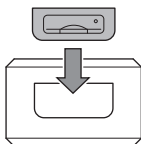


# 使用方法

## スタンドへの取り付け方法

1

向き・形状注意!

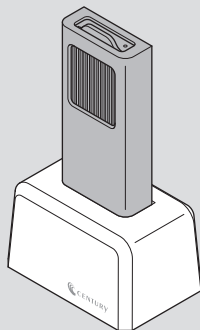
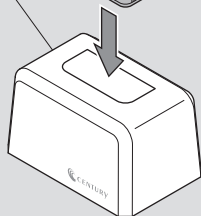


(上から見た図)

専用ケース

スタンド

しっかり差し込みます。

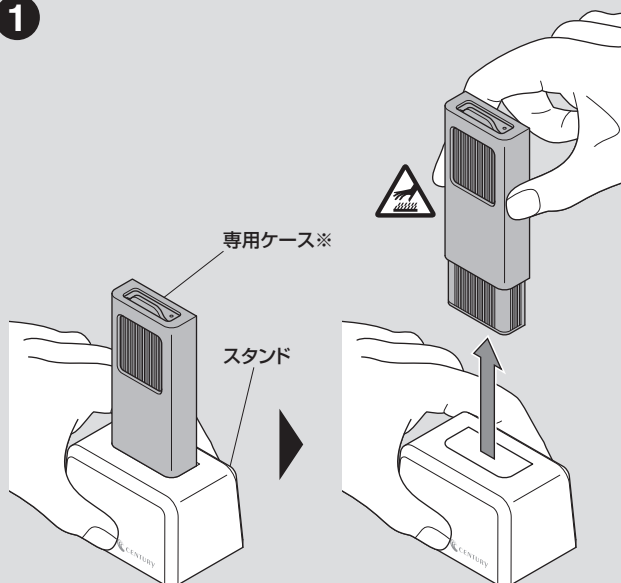




## スタンドからの取り外し方法

巻末付録「ハードウェアの取り外し手順」(→40ページ)をご参照のうえ、取り外しの処理を行ってから専用ケースを取り外してください。

1

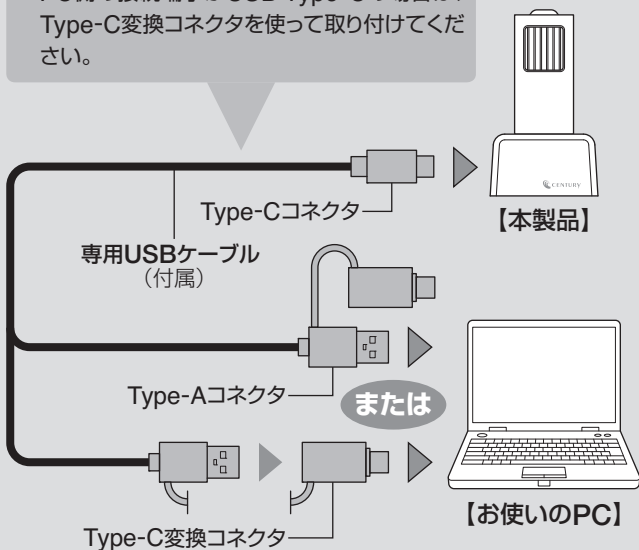


※使用直後は高温になっている場合がありますのでご注意ください。

# PCとの接続方法

## 各USBコネクタへ

※PC側の接続端子がUSB Type-Cの場合は、  
Type-C変換コネクタを使って取り付けてくだ  
さい。



注意

### ■PCとの接続について

本製品は専用ケースのみでPCと接続することはできません。  
必ずスタンドに接続してご使用ください。

## ⚠ 注意

### ■使用中の温度について

本製品は筐体全体を使って放熱を行います。

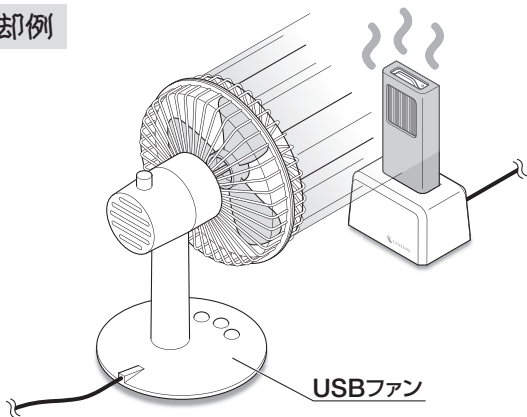
ご使用のM.2 SSDや使用負荷の状態によって大きく変わりますが、場合により60℃前後の熱を持つことがあります。

**本製品に触れてやけどをしないよう、また本製品の近くに熱に弱い物を置かないようご注意ください。**

また、M.2 SSDは高温になると誤動作を避けるため速度が低下する場合があります。

夏場などで室温が高い場合はエアコンを入れて室温を下げたり、市販のUSBファン等を併用して冷却する方法がお勧めです。

### 冷却例



# トラブルシューティング

| 症 状                     | 処 置                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| SSDの端子の形状が異なり、接続できない    | <p>B-KeyのSSDを取り付けようとしていませんか？<br/>本製品はNVMe (M-Key、B&amp;M-Key) のみ対応となります。</p> <p>また、B&amp;M-Keyの形状であってもSATAタイプのM.2は対応しておりません。</p> <p>Macに内蔵されていたSSDも形状が異なりますので接続できません。</p>                                                                                    |
| 認識されない                  | <p>以下をお試ください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• SSDが本体の接続コネクタに正常に差し込まれているか確認する。</li><li>• 接続ケーブルを確認する。</li><li>• Mac / Windowsを再起動してみる。</li><li>• P.17を参照し、対応外のSSDが接続されていないか確認する。</li></ul>                                                        |
| LEDが消えたり動作しない           | <p>USBポートからの電力不足の可能性があります。</p> <p>ACアダプターなどがついた、セルフパワータイプのUSBハブを経由しての動作をご確認ください。</p>                                                                                                                                                                         |
| 接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう | <ul style="list-style-type: none"><li>• 設置場所やPC本体との距離などによっては、ノイズ等の影響を受けることがあります。</li></ul> <p>設置位置や接続するポートを変えてみての動作をご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• intel製以外のUSBホストインターフェイスをご使用の場合、USBホストインターフェイスのドライバがバージョンアップしていないかご確認ください。</li></ul> |
| 本製品を接続するとWi-Fiが使えなくなる   | <p>USB機器とWi-Fiのアンテナが近い場合、干渉する場合があります。</p> <p>この場合、USBハブを経由したり長めのUSBケーブルを用いることで対策できますのでお試しください。</p> <p>(機器間の相性問題にはご注意ください。)</p>                                                                                                                               |

# FAQ(よくある質問とその回答)

| 質 問                                          | 回 答                                                                                                                                                              |
|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 他の機器で使用していたデータの入ったSSDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？ | <p>基本的には使用可能ですが、以前の環境によってはご使用になれない場合があります。</p> <p>ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。</p> <p>不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったSSDを接続する場合は、必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。</p> |
| Windows ServerやLinuxで動作しますか？                 | <p>サポート対象外となります。</p> <p>サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。</p> <p>ドライバの提供や操作方法等はこちらでご案内できかねます。</p>                                             |
| 専用ケースのみでPCと接続することはできますか？                     | <p>できません。</p> <p>必ずスタンドに接続してご使用ください。</p>                                                                                                                         |
| 着脱可能回数は何回ですか？                                | <p>専用ケースとスタンドのコネクタ、スタンドのUSBコネクタそれぞれの挿抜回数（理論設計値）は、約10,000回となっております。</p>                                                                                           |

# MEMO

[illegible]

## 新しいSSDをお使いの場合は こちらをお読みください。

- 領域の確保とフォーマット ..... 32
- ハードウェアの取り外し手順 ..... 40
- MacOSでの使用方法(MacOS 10.6~10.10まで) ... 42
- MacOS 10.11以降でのフォーマット方法 ..... 46

### **!ご注意ください!**

- 領域の確保とフォーマットを行うと、SSDを初期化してパソコンで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のパソコン等でご使用になっていたSSDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとSSD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているSSDを接続した場合であれば次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

## 領域の確保とフォーマット

- この説明では、SSDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。  
細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。



この手順どおりに処理を行うと、SSDのフォーマットを行ってSSD内に入っているデータを消去します。  
消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

## ■Windows 10 / Windows 8.1の場合

- 弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。



### Windows 10でのフォーマット方法

<https://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html>



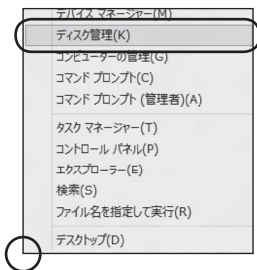
### Windows 8.1でのフォーマット方法

<https://www.century.co.jp/support/faq/windows8-format.html>



1

画面左下を右クリックし、「ディスク管理」を開きます。



2

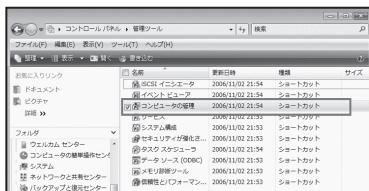
【管理ツール】の中の【コンピュータの管理】を開きます。

※このとき【ユーザーアカウント制御】ウインドウが表示されます。

【続行】をクリックしてください。

続行できない場合はユーザーに管理者としての権限がありません。

システムの管理者にご相談ください。

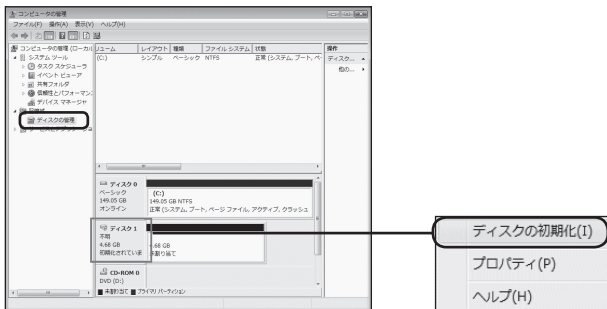


## 領域の確保とフォーマット(つづき)

3

【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

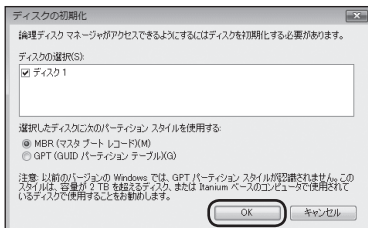
そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。



4

【ディスクの初期化】ウィンドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いがないかを確認して【OK】をクリックします。

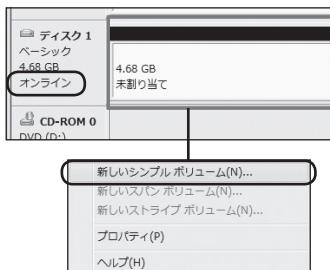


## 5

【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。

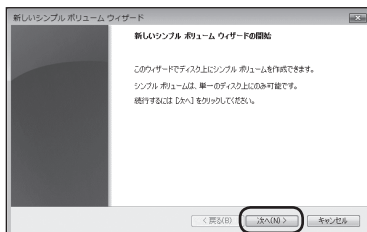
この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。



## 6

【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。



## 領域の確保とフォーマット(つづき)

7

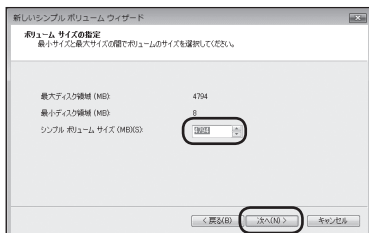
【ボリュームサイズの指定】が表示されます。

MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。

ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。

特に指定しなければ最大容量で設定されます。

設定したら【次へ】をクリックします。

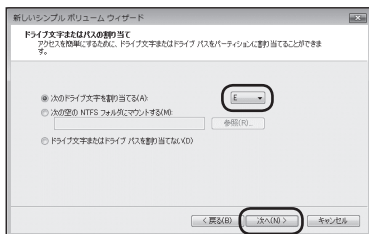


## 8

【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウィンドウが表示されます。ドライブ文字はマイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。

通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

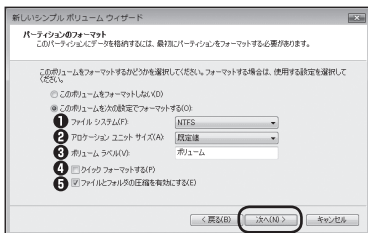
【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。



## 領域の確保とフォーマット(つづき)

9

【パーティションのフォーマット】ウィンドウが表示されます。



### ① ファイルシステム

NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。

### ② アロケーションユニットサイズ

パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。  
特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、既定値を選択します。

### ③ ボリュームラベル

マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。

### ④ クイックフォーマットする

このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。

通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんが、時間がかからない代わりに、不良セクタ等の代替も行われません。

お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。

### ⑤ ファイルとフォルダの圧縮を有効にする

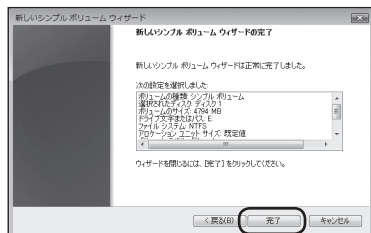
このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。

一部のアプリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

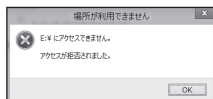
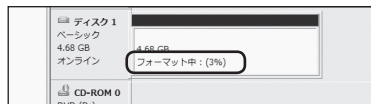
10

【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウィンドウが表示されます。テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。



11

これでフォーマットの作業は完了です。ディスクの管理の容量表示ウィンドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとすると警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。

## ハードウェアの取り外し手順

本製品はPC起動中に専用ケースの取り外しが可能です。

※専用ケースをスタンドから取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理を行ってください。

※画面は Windows 8 のものになります。

他のOSでは画面が異なりますが、操作方法は同一となります。

1

「コンピュータ」等で取り外しを行うデバイスのドライブレターを確認します。

【例】本製品がドライブ(F:)として認識されている場合

| 名前                   | 種類          |
|----------------------|-------------|
| ハードディスクドライブ (3)      |             |
| ローカル ディスク (C:)       | ローカル ディスク   |
| ボリューム (D:)           | ローカル ディスク   |
| ボリューム (E:)           | ローカル ディスク   |
| リムーバブル記憶域があるデバイス (1) |             |
| CENTURY (F:)         | リムーバブル ディスク |

ドライブレター

2

タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。



「ハードウェアの安全な取り外し」アイコン



3

1で確認したデバイスのドライブレターをクリックします。

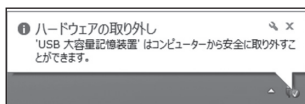


取り外したいドライブレター

※装置の名称は、お買い上げの製品によって異なります。

4

取り外し完了のメッセージが表示されたことを確認し、スタンドから専用ケースを取り外してください。(→25ページ)



## MacOSでの使用方法(MacOS 10.6～10.10まで)

本項では、MacOSに新しいSSDを接続した際のフォーマット方法を説明します。

※MacOS 10.11以降でフォーマットを行う場合は、46ページ【MacOS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照ください。



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているSSDがある場合はあらかじめ取り外しを行い、新しいSSDのみを接続してください。

●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。



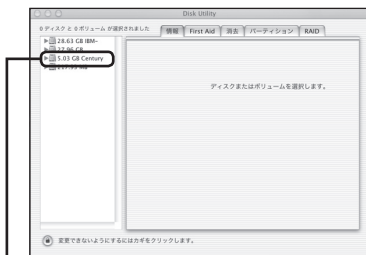
### Macでのフォーマット方法

<https://www.century.co.jp/support/faq/mac-format-faq.html>

1

アプリケーション>ディスクユーティリティを起動します。  
起動すると左側にフォーマット可能ディスクの一覧が表示されますので、新しく接続したSSDと容量が一致するものを選択してください。

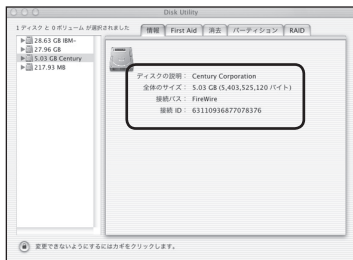
※他のSSDが表示されている場合はディスクユーティリティを一旦終了し、取り外し処理を行ってからもう一度ディスクユーティリティを起動してください。



容量が一致する新しいSSD

2

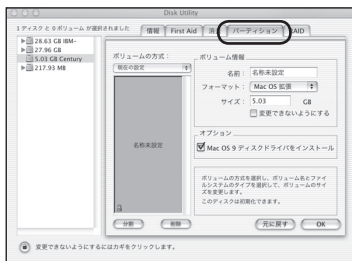
接続されているディスクの情報が表示されます。



## MacOSでの使用方法(MacOS 10.6～10.10まで)

3

上の「パーティション」タブをクリックします。  
パーティション設定を変更できます。



- **ボリューム情報**：ボリューム情報は「ボリューム方式」で選択されたボリューム情報を変更します。  
「ボリュームの方式」で別のパーティションを選択すると、パーティションごとに設定を変更することが可能です。
- **名前**：作成するボリューム名を変更できます。  
変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。
- **フォーマット**：作成するボリュームのフォーマットを選択します。  
MacOS標準、MacOS拡張、UNIXファイルシステム、空き容量が作成できます。  
通常はMacOS標準かMacOS拡張を選択してください。
- **サイズ**：作成するボリュームのサイズを変更できます。
- **オプション**：MacOS 9ディスクドライバをインストールチェックを  
すると、MacOS 9で動作するドライバをインストール  
します。
- **分割**：選択されているボリュームを同じ容量で分割します。
- **削除**：選択されているボリュームを削除します。
- **元に戻す**：直前の変更を元に戻します。

4

すべて決定したら右下の「OK」をクリックします。

警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、キャンセルする場合は「キャンセル」をクリックします。



5

フォーマットが完了すると、デスクトップにSSDアイコンが表示されます。

取り外しをする場合は、このアイコンをDockの中のごみ箱にドロップします。



## MacOS 10.11以降でのフォーマット方法



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているSSDがある場合はあらかじめ取り外しを行い、新しいSSDのみを接続してください。

●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。



**Macでのフォーマット方法**  
(OS X El Capitan以降 [MacOS 10.11~])

<https://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html>

1

フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。



2

ウインドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いがないか確認してください。

※macOS High Sierra (MacOS 10.13) で外部ディスクが表示されない場合は、表示メニューの「全てのデバイスを表示」を選択し、ディスクユーティリティを起動し直してください。



## MacOS 10.11以降でのフォーマット方法

3



① ウィンドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

■ 名前：ディスクの名前を入力します。

■ フォーマット：通常は「OS X 拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

※ macOS High Sierra (MacOS 10.13) では「MacOS 拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

また、APFS でフォーマットを行うと、macOS Sierra (MacOS 10.12) 以前の OS では読み込みできなくなりますのでご注意ください。

■ 方式：通常は「GUID パーティションマップ」を選択してください。

※ Mac と Windows 両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS (FAT)」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。

「MS-DOS (FAT)」は 2TB より大きな容量のディスクでは利用できません。

exFAT は OS のバージョン (過去のバージョン等) によっては、対応していない場合があります。

② 「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。



## 4



完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

# サポートのご案内

## ■販売・サポート

株式会社 センチュリー



CENTURY

## ■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

☎ 04-7142-7533

(平日 午前10時 ~ 午後5時まで)

【FAX】04-7142-7285

【Web】<https://www.century.co.jp>

【Mail】[support@century.co.jp](mailto:support@century.co.jp)

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

## センチュリーサポートへご相談の際は…

(製品名は)

えぬびいえむいーおたちだい

「NVMeお立ち台」

と言ってネ!



お使いのPCや本製品、パッケージなどを  
ご用意したうえでお電話いただくと、対応  
がスムーズに進みます。

## — 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたので、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※ This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.



## アンケートにご協力をお願いします

////////////////////////////////////

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

<https://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

# 保証書

## 保証規定

- 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがって、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 弊社製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。販売店にて記載された日付より保証期間が発生するものとします。取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。（修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただく場合がございます。）
- 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
  - 購入日を証明する資料を提示されない場合。
  - 購入日を証明する資料の字句を書き換えた場合。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
  - お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
  - 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
  - 特定機種でのみ発生する動作不良等。（相性の問題）
  - 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
  - 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
  - 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
  - オークション等を含む個人売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
- 無償保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はお客様のご負担、修理完了後の商品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
- 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
- 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要があります。
- 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
- 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。  
This warranty is valid only in Japan.

保証期間

ご購入から **1** 年間

※中古販売/オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。

紛失しないように大切に保管してください。